

いじめの解消チェックシート

- A** 被害を受けた児童生徒に対するいじめ行為が3か月継続して止んでいることを本人に確認した。
- B** 被害を受けた児童生徒に対するいじめ行為が3か月継続して止んでいることを周囲の状況や日常の観察から確認できる。(疑わしい状況が見当たらない。)
- C** いじめ行為が3か月継続して止んでいるという確認を「いつ」「誰が」「どういった方法」で行ったか記録を残している。
- D** 被害を受けた児童生徒に対するいじめ行為が3か月継続して止んでいることの記録を基に学校のいじめ対策組織等で組織的に判断した。
- E** 被害児童生徒がいじめの行為に関して心身の苦痛を感じていないか本人に確認した。
- F** 被害児童生徒がいじめの行為に関して心身の苦痛を感じていないかその保護者に確認した。
- G** 被害児童生徒がいじめの行為に関して心身の苦痛を感じていないという確認を、被害児童生徒とその保護者に「いつ」「誰が」「どういった方法」で行ったか記録を残している。
- H** 被害児童生徒がいじめの行為に関して心身の苦痛を感じていないことを記録を基に学校のいじめ対策組織等で組織的に判断した。

○全てチェックあり・・・・・・・・・・ 解消している ⇒再発の可能性を考慮した見守りを継続

○AやBがチェックなし・・・・・・・・・・ 解消では
ない ⇒さらに3か月継続して止んでいるか観察

○CやDがチェックなし・・・・・・・・・・ 解消では
ない ⇒状況を確認・整理し再度組織的に判断

○EやFがチェックなし・・・・・・・・・・ 解消では
ない ⇒心身の苦痛の原因を調査し解消に向け対応

○GやHがチェックなし・・・・・・・・・・ 解消では
ない ⇒状況を確認・整理し再度組織的に判断